

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所 属 心身健康科学科

名 前 小 柴 満 美 子

作成日 令和7年4月24日

1. 貴務（何を行っているか、何を果たしているか）

ひとの環境・社会のなかで生涯成長を続ける、こことからだの複雑系を、主観と客観による多様なアプローチで理解し、生涯の発達支援を導くことのできる人材育成行っています。社会・現場にある課題に、大変なことにも背を向けず、向き合い、理解し、課題を解決する挑戦を続ける強さ、モチベーションの教育システムを開発研究し、ひとつづくりをしています。現代科学がもたらした、あらゆる道具を使って、リスクも考慮しながら、多様な専門領域を跨ぎ、異なる分野のかたがたと連携します。どんな困難な課題にも、突き抜けたプロセスの計画立案、チームづくり、実施と分析ふりかえり、未来に繋ぐ解決を一步ずつ進める人材を育てています。巨視的な世界観、微視的な世界観、包括拡大、専門深化の両方向を、立体的に柔軟かつ自由に構築する力は、本当に困難ですが、たくさんの挑戦と失敗と仲間とふりかえりが、このスキルを一步ずつ積み重ねてくれます。

2. 理念（教育に対する考え方）

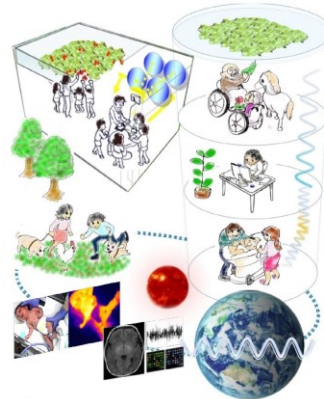
自主・協働・創造・克服 この4つの機能を身に着けることは、全世代の心身発達により効果をもたらす、と考えています。外と中がよくコミュニケーションし、相互に議論することは、着実な成功をもたらします。自然環境は、その複雑系で困難を克服する原点エネルギーが溢れるユリカゴです。

また、生きものなど複雑系どうしの相互作用は、分析すればするほど、複雑度が増すばかりですが、その挑戦に立ち向かうときに強力な、脳の支援をしてくれるコンピューター・ツールの力を借りて、応用するアプローチ、すなわち、“自然×IT”を教育理念に掲げています。

社会課題を解決するモチベーションを産み出し持ち続けるスキルとして、“利他性”、“創成”、“遊び”という三つの因子が重要、と考え、これらを土台とする教育理念としています。どんな失敗も厳しい結果との対峙にも、不死鳥のようによみがえる強さを、着実に支えてくれる、この三つの理念を、生涯の学びにつなぐことができれば、きっと、その人生はウェルビーイングへの答えを表示してくれるのではないかと、思います。

3. 方法（教育方法において大切にしていること）

精神神経生涯発達医工学 NeuroPsychoDevelopment



“遊び”を重視し、自ら失敗を克服する楽しさをもたらしてくれる“遊び”を、いかに、自らや、他者と交換し、ともなる充実、成長が導けるか、その見える化の方法論を、脳神経系医生物学、認知心理学、工学全般などの学際的なアプローチを開発しながら、試行錯誤を伴奏する育成法です。

図は、地球・宇宙リズムとの相互作用メカニズムが生きものを構成する細胞一つ一つに刻まれているメカニズム等の先行報告を大いに参照する精神機能の生涯発達イメージを、精神神経生涯発達医工学として示します。より多くの観点によるディスカッションと、時には固定概念を払拭した人が有す脳神経系コンピューターの察知し提示する直観が決め手になるときも見逃さないことが重要と感じています。ひとりひとりのできることは限られていても、ネットワーキングにより、1 + 1が指数算的拡張をもたらす、相互人間力、そして、前項で示したモチベーションの励起法が、目指す人材育成方法の根幹です。困難を“おもしろさ”転換へのチャンス、とする、発想方法を、学術という土台の上手な活用により、開拓法と一緒に学んでみたいと思います。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

自らの考えに向き合い、また、社会を想いやることをカタチにする真摯な努力の継続に、深く尊敬し、よい評価を差し上げたいと思います。環境・社会と生きものが相互に影響を与える時間で変化するときにはよく発散し、ときには要所要時でいったんまとめて見える化する能力、社会に広く伝え共有することで、よりクリエイティブなディスカッションにより、未来の方向性を提示する力を、最大の評価としたいと考えています。社会に出て、すぐに何か、社会のために向かおう、とする、本質的な目標を見出すことができる、そのような学修成果を導くことを目指します。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

大学、大学院の、社会課題の解決の担い手となる人財育成、社会連携により送り出すことを目標とします。一人ひとりの卒業、修了と目標達成が、本教員の目標となり、同期しています。

（輩出人財実績）

・脳神経科学研究者、・教育者、・医師、看護師、助産師、・IT系エンジニア、・機械工学系エンジニア、・化学製造系開発者や生産管理業務者、・営業職者、など。

（人財輩出成果論文等データベース）

Research map

<https://researchmap.jp/7000010297>

論文等請求先：mamiko_koshiba@human.ac.jp